

(様式4)

◆ 土屋 隆史

<所属・職名>

横浜市立横浜吉田中学校 副校長

<略歴>

教職に就いて以来、国際教室を担当し、指導主事、副校長とそれぞれの立場で日本語指導が必要な子どもの教育に携る。特に前職では、「日本語支援拠点施設ひまわり」でのプレクラスや学校ガイダンスの運営、「国際教室」「日本語教室」での支援の拡充、管理職や一般教職員向け研修の充実等に取り組む。これまでの経験を活かし、国際教室の運営、教員研修の企画運営、拠点施設での支援、多文化共生の学校体制づくり等についてアドバイスします。

<これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など>

H15. 4～H28. 3 市立中学校にて国際教室を担当
H28. 4～H29. 3 長期企業派遣
H29. 4～R5. 3 主任指導主事として横浜市の日本語支援を担当
H5. 4～現在 横浜吉田中学校副校長

<対応可能学校種>

小学校・中学校

<遠隔での指導助言> ※いずれかの□にチェックを記入してください。

対応可 対応不可

<その他(国等の委員歴等)>

「外国人児童生徒等における教科用図書の使用上の困難の軽減に関する検討会議」委員(令和元年度)

<関連URL>

<講師として担当可能な内容>

別紙「講師として担当可能な内容(モデルプログラム「養成・研修の内容構成」対応)」のA～Nの書く欄に、◎または○を付けてください。

※別紙に○を付けていただいた内容は、一覧表に整理して文部科学省ホームページに掲載いたします。

※ 本様式は文部科学省ホームページに掲載いたします。